

それでは、後期終業式の校長講話を始めます。

さて、突然ですが、みなさんに質問です。

1. 2年生、あなたはどのように勉強するのですか。3年生、何のために高校へ行くのですか。

先生方、何のために教師をしているのですか。そして、何のために生きているのですか。

少し問いが大きくなりましたが、今日はこのことを一緒に考えたいと思います。

校長先生には孫娘がいます。山梨県の甲府市で暮らしています。孫は今、1歳半。いろいろなことが少しずつ分かり始めました。お散歩が大好きです。「あやねさん」と名前を呼ぶと「はい」と手を上げてくれます。ちなみに「花子さん」と呼んでも笑顔で手を挙げてくれます。この孫について、3つお話しします。

一つ目は、抱っこが大好きです。週末にじいじのお家に来ると、真っ先に寄ってきて抱っこをせがんできます。機嫌の悪いときも抱っこをすると落ち着きます。安心しきって、幸せそうです。

二つ目は、いろいろなことに挑戦します。これは幼児用のテレビを見ながら、歌のお兄さんの動きに合わせて体を動かしています。真剣そのもの。できると嬉しそうです。幸せそうです。

三つ目は、お母さんが掃除を始めると一緒にモップをかけてくれます。この写真のようにウキウキです。手伝うことが嬉しいようです。「ありがとう」と頭をなでると幸せそうな顔をしています

さて、こんな孫の様子を見ながら改めて感じたことがあります。赤ちゃんでも大人でも、人にとって一番大事なことは「幸せ」だということです。そして、その幸せには3つの受け止めがあることに気づきました。一つ目は、抱っことか「誰かにしてもらおう幸せ」。二つ目は、リズム打ちとか「自分ができるようになる幸せ」。三つ目は、お手伝いとか「誰かのためにしてあげる幸せ」。してもらおう幸せ、できるようになる幸せ、してあげる幸せ。

さて、はじめの質問に戻ります。何のために生きるか・・・という問いでしたね。校長先生は「幸せ」になるためだと思います。あなたは幸せになるために勉強をしているのです。幸せの可能性を広げるために高校へ進学して学ぼうとしているのです。私たち教師は、幸せに生きる力をみなさんにつけるために教師をしているのです。人生の目的、生きる目的は「幸せ」になることです。

あなたも、あなたも、あなたも・・・。誰もが幸せになる権利を持っています。だから、いじめ、暴力、戦争、人の誹謗中傷はいけないのです。人から、幸せを奪ってしまうから・・・

ということは、大切にしたいのは自分の幸せだけでなく、他者の幸せもあるということです。自分と人の幸せです。「自分と人を幸せにできる人」これが、諏訪南中の願いです。

ところで、あなたにとっての幸せって、どんなことですか。

これについては、あなたがこれからの人生の中で、考え、悩み、そして求めって行ってください。幸せの具体は、その時々で変化することもあるでしょう。いつでも「自分と人を幸せにできる人」を目指してくださいね。今日は、生きる目的「幸せ」についてみんなで考えてみました。

明日は卒業式ですね。3年生には贈ってもらう、祝ってもらう幸せを感じてほしい。1.2年生には贈ってあげる、祝ってあげる幸せを感じてほしい。全校のみなさんに、南中全員で素晴らしい卒業式をつくることのできた幸せを感じてほしい。

終わります。